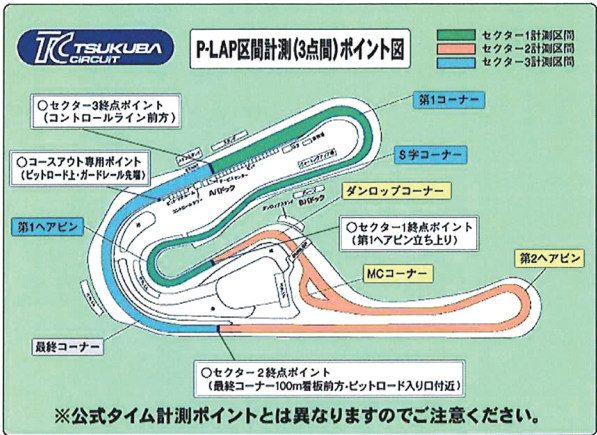


コース2000 P-LAP用区間計測（3点間）について

※計測ポイント（1）コントロールライン前方（2）第1ヘアピン立ち上がり（3）バックストレートピットロード入り口付近



P-LAP関連商品の通信販売は終了となりました。

現在販売中のセンサーコード 2m、2.5mは在庫僅少となり、サーキット内ガソリンスタンドのみで販売しています。なくなり次第販売終了となります。

商品名	価格(税込み)
別売りセンサーコード 2m	8,640円
別売りセンサーコード 2.5m	8,640円

※2014年4月1日より

P-LAP III については
[こちら](#)をご覧ください

3点間区間タイム計測開始に伴い各ユーザー様へのお知らせ

■P-LapⅢについて

区間計測を行うためには、P-LAP III 本体の電源をオフにしてから、本体裏側の裏ぶたを開けていただき、右側にあるディップスイッチを、Aの位置からBの位置に切り替えてご使用ください（下図参照）。通常の状態では、スイッチはAの位置にあります。詳しくは、取扱説明書17ページをご参照ください。



電源がオフであることを確認してから、スイッチを A(上) から B(下) に変えてください

走行中は危険回避の為、ラップタイムのみの表示になります。各区間のタイムをご覧になる場合、本体を取扱説明書（20ページ）に従い操作することで可能です。

また、P-LAP III に記録されたデータを*1パソコンに取り込み、専用の*2ソフトウェアを使用し、データをエクセルにグラフ化し、ご自分の走りを様々な角度から分析、解析することが可能。なお、こちらのソフトウェアは、P-LAP III 専用ですので、P-LAP II ではご使用になれません。

■P-LapⅠおよびP-LapⅡについて

・P-LAPⅠは、3点間用のモードがありませんので、1周の走行（計測）で区間タイムのみ表示の表示はありません。また、パソコンへの出力機能もないためパソコンでの活用はできず、ラップで行っていただくことになります。

・P-LAPⅡは、3点間用のモードがありませんので、1周の走行（計測）で区間タイムのみ表示の表示はありません。ただし、*1パソコンへの出力は可能ですので、区間タイムを合計しラップする*3ソフトウェアを使用して、パソコン上で確認することは可能です。

なお、こちらのソフトウェアは、P-LAPⅡ専用ですので、P-LAPⅢではご使用になれません。タイムをご覧になることは大変危険ですのでおやめください。

- *1 記録データをパソコンに取り込むには、P-LAP専用の通信ケーブル（USB変換アダプター-4,860円）で、別途お買い求めください。
- *2 *3 ソフトウェアは、ティーエージー・アミのホームページからダウンロードしてください。<http://www.ami.co.jp/>
- *2 は、P-LapⅢ専用ソフトになり、*3 は、区間タイムを合計しラップタイムを表示する、P-LapⅡります。

区間計測（3点間）の開始に伴い、かねてよりホームページ、掲示板などお知らせしております。I型・II型では従来の計測が行えません。何卒、ご理解、ご了承をお願いいたします。

※筑波コース1000では、区間タイム計測はございません。従来同様ラップタイム計測のみにな